

2023年度

大学院 学生募集要項

法学研究科

地域創生専攻 修士課程

[昼夜開講制]

(1月募集)

事前協議 申込締切日	2022年12月16日(金)まで
出願期間	2023年1月13日(金)～ 1月20日(金)必着
試験日	2月24日(金)
合格発表日	3月3日(金)

Web出願ではありません

本募集要項を含む出願書類を、必ず資料請求してください。

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、2023年度入学者選抜試験について、やむを得ず、試験日、選抜方法等を変更する緊急措置を講じる場合があります。また、これらの緊急措置は、出願期間後であっても講じる場合があります。緊急措置を講じる場合には、本学ホームページ「受験生サイト <https://ao.kanto-gakuin.ac.jp/>」等にて周知いたします。

K G U 関東学院大学
KANTO GAKUIN UNIVERSITY

目次

1 入試関連情報

1.	入学者受け入れ方針（アドミSSION・ポリシー）.....	1
2.	募集人数	1
3.	入試日程	1
4.	事前協議	1
5.	出願資格	2
6.	入学検定料	3
7.	出願方法	3
8.	出願及び受験上の注意	3
9.	「UCARO」の登録について	4
10.	出願連携について	5
11.	受験票のダウンロード・印刷	6
12.	合格発表	7
13.	入学手続	8
14.	2023 年度入学生初年度学費及びその他諸納金	9
15.	長期履修学生制度について	10
16.	出願書類	11
17.	選抜方法	12
18.	試験科目及び試験時間割	12
19.	試験場	12
20.	授業科目配当表	13
21.	キャンパス案内図・アクセス	15
22.	志願票記入例	17

2 各種記入用紙

- ◆ 事前協議申込書
- ◆ 履歴票
- ◆ 研究計画書（表紙）
- ◆ 職務経歴書（表紙）
- ◆ 推薦状
- ◆ 自己推薦状
- ◆ 出願資格審査願
- ◆ 長期履修申請書

1. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

法学研究科 地域創生専攻修士課程の入学者受け入れ方針は、次のとおりである。

1. 求める学生像

地域創生にかかわる実践的な活動に取り組むために必要な専門的な学識・教養を獲得する意欲のある学生を求める。

2. 入学者選抜において評価する点

地域にかかわる基礎的な知識を有し、実践的な研究活動に取り組む意欲があるかどうかを評価する。また、社会人においては、地域にかかわる活動実績及び専攻分野に関する研究計画により地域に貢献できる意欲があるかどうかを評価する。

3. 入学前学習として求めること

研究する専攻分野に係る諸法律及び実践事例等について、理解を深めておくことを求める。

2. 募集人数

研究科	専攻	入学定員
		修士課程
法学研究科	地域創生専攻	3

注）上記入学定員を一般入学試験、学内推薦入学試験、社会人入学試験、自治体等推薦入学試験、外国人留学生入学試験で募集します。

3. 入試日程

募集時期	1 月募集
事前協議申込締切日	2022 年 12 月 16 日（金）まで
出願期間	2023 年 1 月 13 日（金）～1 月 20 日（金）必着
試験日	2 月 24 日（金）
合格発表日	3 月 3 日（金）
入学手続期間	[入学金、春学期学費及びその他諸納金納入期間] 3 月 3 日（金）～3 月 10 日（金）

※「出願資格」の認定を希望する者は、12 月 9 日（金）までに、アドミッションズセンターへ申し出てください。

詳細は、関東学院大学 受験生サイト <https://ao.kanto-gakuin.ac.jp/> にてご確認ください。

4. 事前協議

地域創生専攻志望者は、出願に先立ち、事前協議を行います。事前協議では、志望動機、実務経験、希望する分野・指導教員をあらかじめ確認することにより、志願者が希望する学修内容と、本専攻で提供する学修内容との齟齬が生じないように調整を行います。なお、事前協議はオンラインで実施します。出願を希望する者は、本要項とじ込みの「事前協議申込書」、「履歴票」、「研究計画書」（出願時に原本が必要なため、事前協議では写しを提出）を申込締切日までにアドミッションズセンターに提出してください。

なお、事前協議終了時に内諾書の交付を受けてください。

5. 出願資格

[一般入学試験]

以下のいずれかに該当する者、または 2023 年 3 月末までに該当する見込みのある者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 2023 年 3 月 31 日時点で大学に 3 年以上在学し、または外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時（4 月 1 日現在）に 22 歳に達している者

[学内推薦入学試験]

関東学院大学を 2023 年 3 月までに卒業見込みの者で、学業成績及び人物ともに優れ、出願に先立って当該学部より推薦され、本研究科が出願を認めた者

[社会人入学試験]

以下の①または②に該当し、在職経験がある者または現在在職している者（家事専従者を含む）

- ① 学校教育法に定める大学を 2020 年 3 月以前に卒業した者
- ② 2023 年 4 月 1 日現在満 25 歳以上の者で、一般入学試験の出願資格のいずれかに該当する者（ただし、卒業（修了）見込みの者を除く）

[自治体等推薦入学試験]

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当する者で、関東学院大学または関東学院大学法学部が包括連携協定を締結している地方公共団体等※からの推薦を受けた職員（特別職を含む）及び議員

＜対象となる地方公共団体等は以下の通り＞

神奈川県、横浜市、横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町、茅ヶ崎市、小田原市、岩手県、福島県、東京都東大和市、群馬県上野村、沖縄県西原町、沖縄県与那原町、横須賀市議会、横須賀商工会議所
(2022 年 10 月時点)

[外国人留学生入学試験]

外国籍を有し、入学後在留資格(留学)を取得できる者で、下記のいずれかに該当する者

- ① 外国人留学生として大学を卒業した者及び 2023 年 3 月卒業見込みの者
- ② 一般入学試験の出願資格(2)～(10) のいずれかに該当する者

注)「出願資格」の認定希望者は、P.1 に記載の期日までにアドミSSIONズセンターへ申し出てください。

6. 入学検定料

35,000 円

【納入方法】

- (1) 本学所定の志願票に必要事項を記入のうえ、金融機関窓口より「電信扱」で振り込んでください。
(自動振込機〔ATM〕は不可)
- (2) 振り込み後、志願票の所定欄に取扱金融機関収納印が押印されていることを確認してください。取扱金融機関収納印がない場合は、入学検定料を振り込んだ証明にならないので十分注意してください。

注〕関東学院大学を卒業（見込み）または関東学院大学大学院を修了（見込み）の者が受験する場合、入学検定料は免除となりますので、入学検定料を振り込まずに出席してください。
詳しくはアドミッションズセンター（Tel. 045-786-7019）までお問い合わせください。

7. 出願方法

- (1) 出願書類は、本学所定の出願封筒を使用して簡易書留速達で郵便局窓口より郵送してください。
- (2) 大学へ直接出願する場合は、入学検定料を金融機関で振り込んだ後、出願書類を以下に持参してください。

受付場所……………アドミッションズセンター（金沢八景キャンパス：1号館2階）

受付時間……………月～金 9:00～16:00 土 9:00～12:00（日・祝日・夏期・冬期休業期間等を除く）

※一度提出された出願書類は、返還しません。

8. 出願及び受験上の注意

- (1) 一度提出した書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 受験票は、すべて受験ポータルサイト「UCARO」を通じて発行します。A4 サイズで印刷して、試験当日に必ず持参してください。「UCARO」の利用方法はP.4～7を参照してください。

◆**受験票ダウンロード開始日時（予定） 2月6日（月）午前10時**

- (3) 試験当日、試験場案内を配付しますので、以下の場所で受け取ってください。
アドミッションズセンター（関東学院大学 金沢八景キャンパス：1号館2階）
- (4) 試験開始20分前までに着席してください。
- (5) 各試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験を認めません。

特別な配慮が必要な方へ

本学は、身体に障がいがある場合でも受験の機会が得られるよう、できる限り配慮します。ただし、障がいの状況等によっては、受験及び就学が不可能な場合もありますので、必ず出願締め切りの1ヶ月前までにアドミッションズセンターへ申し出てください。また、受験の特別措置として、別室受験、補助器具の使用、試験時間の延長等を行うことがあります。

感染症に関する注意事項

試験当日、学校において予防すべき感染症（学校保健安全法施行規則の規定による新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、百日咳、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘等）にかかり、治癒等による出席停止の期間が経過していない受験生は、他の受験生等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合は、入学検定料を返還します（追試験等の特別措置は行いません）。入学検定料の返還については、本学ホームページ「受験生サイト」にてご確認ください。

9. 「UCARO」の登録について

大学院入試では、受験票発行から入学手続まで、受験生が利用するシステムを集約した受験ポータルサイト「UCARO」を利用します。「UCARO」とは、会員登録（無料）をすると、受験番号の照会、受験票の発行、合否照会、合格通知・振込用紙の発行、入学手続を Web 上で行うことができるシステムです。

「UCARO」の会員登録については以下の手順を参照してください。



【会員登録】

- (1) 「UCARO」 <https://www.ucaro.net/> にスマートフォンまたはパソコンからアクセスしてください。
- (2) 新規会員登録のページから以下の手順で会員登録を行ってください。



【備考】

すでに「UCARO」会員登録している方は、同じ ID・パスワードでログインし、「お気に入り大学」に関東学院大学を設定してください。

「UCARO」は株式会社 ODK ソリューションズが提供するサービスです。個人情報の取り扱いについては「UCARO」にて確認してください。また、「UCARO」の使用方法などで、不明点がある場合には、下記にお問い合わせください。

「UCARO」お問い合わせ窓口 TEL.03-5952-2114

10:00～18:00

10. 出願連携について

「UCARO」で受験票（PDF）の発行や可否確認を行うために、「UCARO」に会員登録後、「出願連携」を行う必要があります。出願連携を行うには、志願票に記載されている「出願番号」が必要ですので、メモをとるなどして必ず控えておいてください。「出願連携」は「UCARO」にログインして、下記の手順で行ってください。

「UCARO」 <https://www.ucaro.net/>

出願連携は、下記の日時以降に行ってください。

○2月6日（月）午前10時

出願連携手順

			
「UCARO」トップページのメニュー（右上「≡」を押し展開）から「 <u>出願連携</u> 」を選択します。	個人情報を入力。（志願票に記載した内容と同内容を入力してください※）	出願媒体は「紙出願」を、出願大学は「関東学院大学」を選択します。	「出願番号または受験番号」欄に「出願番号」を入力すると、「出願連携」が完了します。

※画面・デザイン等は変更になる可能性があります。

※電話番号は志願票の「電話番号（自宅）」欄に記入した番号を入力してください。ただし、当該欄に記入していない場合は「電話番号（携帯）」の欄に記入した番号を入力してください。

11. 受験票のダウンロード・印刷

受験票は「UCARO」のマイページ「受験一覧」にて各自ダウンロードしてください。

A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参してください。

自宅にプリンターがない場合は、学校やコンビニエンスストア等を利用して印刷してください。

※試験日前日までに必ずダウンロード、印刷してください。

受験票ダウンロード開始日時

1月募集：2月6日（月）午前10時

※受験票ダウンロード後、記載内容を確認してください。万一誤り等がありましたら、試験日より前にアドミッションズセンターまで連絡してください。

ただし、本人の記載の誤りによる出願内容の変更は一切認めませんのでご注意ください。

※受験票の漢字氏名については原則、JIS「第1・第2水準」に基づき、本学の電算処理上、表記できない文字を新字体に置き換えるか、カタカナ等で表記する場合があります。あらかじめご了承ください。

※受験票への一切の書き込みを禁止します。

※受験票は、合格発表時まで大切に保管してください。

「UCARO」での受験票印刷方法

受験番号・受験情報の確認・受験票の印刷は「UCARO」 <https://www.ucaro.net/> にアクセスして行ってください。



12. 合格発表

受験ポータルサイト「UCARO」で合格を確認することができます。

「UCARO」にログインのうえ、メニューの「受験一覧」から「合格照会」を選択して各自で合格を確認してください。

合格発表日

3月3日（金）午前10時～

注）本学への電話等による合格に関する直接の問い合わせには一切応じません。また、キャンパス内での提示による発表や通知書類の郵送は行いません。

「UCARO」での合格照会手順

合格の確認は、「UCARO」 <https://www.ucaro.net/> にアクセスして、照会してください。



「UCARO」にログイン



トップページの「受験一覧」をクリックし、確認したい受験番号の「合格照会」を選択



合格の結果が
確認できます

「振込用紙を印刷する」をクリックし、振込用紙を印刷

※画面・デザイン等は変更になる可能性があります。

13. 入学手続

入学手続時も、引き続き受験ポータルサイト「UCARO」を使用します。入学手続きの詳細は、入学手続要項（「UCARO」の入学手続サイト（合格者のみ閲覧可））を確認してください。

本学より手続書類の郵送は行いません。

入学手続期間に、手続を行わない場合、入学資格を失いますので、ご注意ください。

入学手続期間

1 月募集	[入学金、春学期学費及びその他諸納金納入期間] 3 月 3 日（金）～3 月 10 日（金）
-------	---

- 注1〕 入学手続完了後、入学を辞退する場合は、**2023 年 3 月 31 日（金）16：00 までに**入学辞退の手続きをした者に限り、入学時納入金のうち入学金を除いた金額を返還します。詳細は、入学手続要項で確認してください。
- 注2〕 卒業または修了見込みの者で、2023 年 3 月までに卒業または修了できなかった場合は、合格取り消しとなり、入学資格を失います。
- 注3〕 本学出身者は、卒業（修了）証明書を提出する必要はありません。

〈寄付金について〉

入学時に寄付金・学債の募集は行いません。ただし、入学後任意の寄付金募集のご案内をすることがあります。

関東学院大学における個人情報保護について

出願に際して関東学院大学にお知らせいただいた住所、氏名その他個人情報は、
本学院の「個人情報保護に関する規程」に則り、
大学入試事務の範囲内においてのみ利用いたします。

関東学院における個人情報保護の取り組みについて

<https://www.kanto-gakuin.ac.jp/>

14. 2023 年度入学生初年度学費及びその他諸納金

関東学院大学（大学院）法学研究科 2023 年度入学生初年度学費及びその他諸納金

（単位 円）

費目		研究科	法学研究科	納入方法等
			修士課程・博士前期課程	
学 費	入 学 金		※（1）150,000	※（3） 授業料、施設費、実 験実習費及び学会費
	授 業 料		500,000	
	施 設 費		62,000	
	実験実習費		—	
諸 納 金	学 会 費		6,000	
	学生教育研究 災害傷害保険料		※（1）2,430	
委託徴収金	同 窓 会 費		※（2）60,000	
合 計	入学時 納入金額		436,430	
	1 年次 10 月 納入金額		284,000	10 月 25 日までに納入
	合 計		720,430	

〔注〕

1. 本学大学院修士課程若しくは博士前期課程又は法務研究科を修了した者が、他の研究科を含む博士後期課程に進学した場合は、入学金を必要としない。
2. 本学学部を卒業した者又は本学専攻科を修了した者が、大学院修士課程若しくは博士前期課程又は博士後期課程に入学した場合は、入学金を3分の1とする。
3. 本学大学院修士課程又は博士前期課程を修了した者が、他の研究科（専攻を含む）修士課程又は博士前期課程に再び入学した場合は、入学金を2分の1とする。
4. ※（1）印は、入学時のみ納入とし、翌年度以降は納入不要とする。
5. ※（2）印は、2年次4月に全額を納入するものとし、休学等の理由により4月末納で秋学期に復学する場合は、10月に全額を納入するものとする。
6. ※（3）授業料、施設費、実験実習費及び学会費は、4月（新入生は入学手続時）と10月とに2分の1ずつ納入するものとする。
7. 本学学部を卒業した者又は本学専攻科若しくは本学大学院修士課程若しくは本学大学院博士前期課程を修了した者は、同窓会費の納入は不要とする。
8. 上記学費・諸納金以外に入学時の寄付金・学債は、徴収しない。ただし、入学後任意の寄付金を募集することがあります。
9. 在学中の学費は、社会情勢等の変化に応じて、改定する場合がある。

15. 長期履修学生制度について

① 制度の概要

長期履修学生制度とは、学生が、**職業を有している等の事情**により標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度です。

たとえば、2年間で修了するためには、1週間につき数回（日）の登校が必要になるところを、3年または4年計画で1週間あたりの登校を減らして、計画的に履修し、仕事との両立を図りながら修了を目指すことができます。

なお、この制度は、**単位の修得状況や学位論文の審査過程による修了が延期となる（いわゆる留年）者を救済するものではありません**。また、療養、出産、海外留学等一定の期間履修することができない場合には、長期履修学生制度ではなく、休学の対象となります。

② 対象者

職業を有している者または長期履修が必要となる相当の理由を有する者を対象とします。

③ 長期履修期間

在学年限（博士前期課程・修士課程4年、博士後期課程6年）の範囲内で、1年単位で長期履修期間を定めることができます。

④ 授業料・施設費（工学研究科、看護学研究科は実験実習費も含む）

文学研究科 経済学研究科 法学研究科	通常の授業料・施設費の年額×標準修業年限÷長期履修許可年額
工学研究科 看護学研究科	通常の授業料・施設費・実験実習費の年額×標準修業年限÷長期履修許可年額

長期履修期間を終了してもなお修了できずに在学する場合の授業料・施設費・実験実習費の額は、通常の授業料・施設費・実験実習費の額と同額になります。

⑤ 申請の時期

入学を希望する者については出願期間内とします。

在学生は、適用を受けようとする前年度の1月末日とします。

したがって在学生のうち最終年次に在学する者は申請することができません。

⑥ 申請書類

申請時には、次の書類が必要となります。

- (1) 長期履修申請書（本要項とじ込みの用紙を使用すること）
- (2) 長期履修計画書（自由書式）
- (3) 長期履修が必要であることを証明する書類（自由書式）
- (4) その他、学長が必要と認める書類

※上記（2）（3）の様式については、アドミッションズセンター（Tel.045-786-7019）にご相談ください。

⑦ 採用可否の通知

長期履修としての採用可否の通知は、大学院入試の合格発表とは別に通知します。

⑧ 長期履修期間の変更

長期履修期間中に、修業環境の変化等により必要が生じた場合には、1回に限り長期履修期間の変更（短縮または延長）を申請することができます。この場合の授業料・施設費・実験実習費（工学、看護学研究科のみ）は、在学期間と長期履修期間に応じ、修了までに「通常の授業料・施設費・実験実習費（工学、看護学研究科のみ）の年額×標準修業年限」の合計額が納入されるよう再計算します。

16. 出願書類

各種証明書は、発行日より3ヶ月以内のものを提出してください。

(国外で発行された証明書については、発行日を問いません)

【修士課程（地域創生専攻）】

(※印は巻末の本学所定の用紙)

出 願 書 類		備 考	一 般 学内推薦 留学生	社会人	自治体 等推薦
1	志願票	P.17「志願票記入例」参照	○	○	○
2	※ 履歴票		○	○	○
3	写真（2枚）	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm（カラー） 出願受付開始日前3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入	○	○	○
4	成績証明書	注1、3]	○	○	○
5	卒業証明書もしくは 卒業見込証明書または 学位授与証明書	注1、2、3] 短期大学または高等専門学校の 専攻科修了見込みの者は、修了見込証明書及 び学位授与申請書 専修学校の専門課程修了（見込）の者は、修 了（見込）証明書及び高度専門士の称号を取 得することを証明する書類	○	○	○
6	※ 研究計画書	2,000字程度	○	○	○
7	内諾書	志望する専修分野の希望指導教授が作成した もの	○	○	○
8	※ 職務経歴書	2,000字程度、職務またはそれに準ずるもの 本要項とじ込みの表紙をつけて提出	—	○	○
9	※ 推薦状	自治体等推薦入学試験で受験する者のみ提出 任命権者による推薦状	—	—	○
10	※ 自己推薦状		—	○	—
11	資格取得を証明する書類	注4] 写し可	—	○ (該当者のみ)	—

注1) 婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2) 外国の大学の卒業（見込み）者は、学位授与（見込み）証明書を提出してください。

注3) 関東学院大学（大学院・法科大学院含む）を卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者は、出願時に上記書類4、5は提出する必要はありません。

注4) ●社会人入試の志願者のうち、自己推薦状もしくは職務経歴書に資格を記入した場合は、資格取得を証明する書類を提出してください。（資格の記入は任意）

●資格取得例：公認会計士（短答式試験、論文式試験）、日本商工会議所簿記検定1級、全国経理教育協会簿記能力検定上級、税理士試験（科目合格も可）、司法書士試験、不動産鑑定士等。

注5) 出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

17. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、面接、書類審査を総合して行います。

18. 試験科目及び試験時間割

【修士課程（地域創生専攻）】

(1) 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備考
地域創生に関する小論文	100 点	10:50～11:50 (60 分)	
面接	—	13:00～	研究計画書等に基づく口頭試問

(2) 学内推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備考
面接	—	14:00～	研究計画、将来の進路等についての口頭試問

(3) 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備考
面接	—	14:00～	研究計画書等に基づく口頭試問

(4) 自治体等推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備考
面接	—	14:00～	研究計画書等に基づく口頭試問

(5) 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備考
地域創生に関する小論文	100 点	10:50～11:50 (60 分)	
面接	—	13:00～	研究計画、将来の進路等についての口頭試問

19. 試験場

関東学院大学 金沢八景キャンパス（P.15、16 参照）

〒236-8501 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-50-1

TEL：045-786-7019（アドミッションズセンター）

20. 授業科目配当表

2023年度 法学研究科 地域創生専攻修士課程 授業科目配当表（予定）

必選別△：専攻する分野の科目について必修となる。 担当者（）付：2023年度新規採用予定者

分 野	科 目	単位	必選別	配当 年次	配当期		担当者
					春	秋	
専攻主要科目	地域創生論講義（自治体行政）	2	△	1・2	○		教授 出 石 稔
	地域創生論講義（社会保障）	2	△	1・2	○		教授 大 原 利 夫
	地域創生論講義（コミュニティ）	2	△	1・2	○		教授 籠 谷 和 弘
	地域創生論講義（社会システム）	2	△	1・2	○		教授 木 村 乃
	地域創生論講義（政策法務）	2	△	1・2	○		教授 津 軽 石 昭 彦
	地域創生論講義（地方創生）	2	△	1・2	○		准教授 牧 瀬 稔
地 域 創 生 地 系 科 目	行 政 学 講 義	2	△	1・2	○		准教授 牧 瀬 稔
	地 域 社 会 論 講 義	2	△	1・2	○		教授 籠 谷 和 弘
	地 域 環 境 政 策 論 講 義	2	△	1・2	○		非常勤講師 （千葉 実）
	地 域 D X 推 進 論 講 義	2	△	1・2	○		客員教授 廣 川 聡 美
	ソ ー シ ャ ル ビ ジ ネ ス 論 講 義	2	△	1・2	○		教授 木 村 乃
	防 災 ・ 復 興 論 講 義	2	△	1・2		○	教授 津 軽 石 昭 彦
	S D G s 実 践 論 講 義	2	△	1・2		○	非常勤講師 （大塚 哲雄）
	地 域 安 全 政 策 論 講 義	2	△	1・2		○	客員教授 江 崎 澄 孝
	地 方 財 務 会 計 論 （ 特 論 ）	2	△	1・2		○	教授 江 頭 幸 代
公 法 系 科 目	地 方 自 治 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教授 出 石 稔
	地 方 自 治 法 特 殊 講 義	2	△	1・2		○	教授 出 石 稔
	行 政 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教授 今 村 哲 也
	行 政 法 特 殊 講 義	2	△	1・2		○	教授 今 村 哲 也
	社 会 保 障 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教授 大 原 利 夫
	社 会 保 障 法 特 殊 講 義	2	△	1・2		○	教授 大 原 利 夫
	現 代 企 業 論 特 殊 講 義	2	△	1・2	○		教授 小 山 嚴 也
	経 営 財 務 論 特 殊 講 義	2	△	1・2	○		教授 辻 聖 二
	現 代 ツ ー リ ズ ム 特 殊 講 義	2	△	1・2	○		教授 才 原 清 一 郎
マ ネ ジ メ ン ト 系 科 目	地 域 商 業 論 （ 特 論 ）	2	△	1・2		○	教授 福 田 敦
	マーケティング・コミュニケーション論特殊講義	2	△	1・2		○	教授 岩 崎 達 也
	コストマネジメント論特殊講義	2	△	1・2		○	教授 山 北 晴 雄
	地方自治法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 出 石 稔
	地方自治法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 出 石 稔
	社会保障法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 大 原 利 夫
演 習	社会保障法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 大 原 利 夫
	地域社会論専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 籠 谷 和 弘
	地域社会論専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 籠 谷 和 弘
	ソーシャルビジネス論専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 木 村 乃
	ソーシャルビジネス論専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 木 村 乃
	防災・復興論専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 津 軽 石 昭 彦
	防災・復興論専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 津 軽 石 昭 彦
	地方議会論専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 出 石 稔
							教授 津 軽 石 昭 彦
							准教授 牧 瀬 稔
	地方議会論専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 出 石 稔
							教授 津 軽 石 昭 彦
							准教授 牧 瀬 稔
	行政学専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		准教授 牧 瀬 稔
	行政学専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	准教授 牧 瀬 稔

必選別△：専攻する分野の科目について必修となる。 担当者()付：2023年度新規採用予定者

分 野	科 目	単位	必選別	配当 年次	配当期		担当者
					春	秋	
研究指導科目 (修士論文を選択)	合 同 論 文 指 導 I	1	○	1	○		教授 出石 稔 教授 大原 利夫 教授 籠谷 和弘 教授 木村 乃 教授 津軽 石昭彦 准教授 牧 瀬 稔
	合 同 論 文 指 導 II	1	○	1		○	教授 出石 稔 教授 大原 利夫 教授 籠谷 和弘 教授 木村 乃 教授 津軽 石昭彦 准教授 牧 瀬 稔
	合 同 論 文 指 導 III	2	○	2	○		教授 出石 稔 教授 大原 利夫 教授 籠谷 和弘 教授 木村 乃 教授 津軽 石昭彦 准教授 牧 瀬 稔
	合 同 論 文 指 導 IV	2	○	2		○	教授 出石 稔 教授 大原 利夫 教授 籠谷 和弘 教授 木村 乃 教授 津軽 石昭彦 准教授 牧 瀬 稔
研究指導科目 (特定課題研究を選択)	特 定 課 題 研 究 I	1	○	1	○		教授 出石 稔 教授 大原 利夫 教授 籠谷 和弘 教授 木村 乃 教授 津軽 石昭彦 准教授 牧 瀬 稔
	特 定 課 題 研 究 II	1	○	1		○	教授 出石 稔 教授 大原 利夫 教授 籠谷 和弘 教授 木村 乃 教授 津軽 石昭彦 准教授 牧 瀬 稔
	合 同 リ サ ー チ ペ ー パ ー 指 導 I	2	○	2	○		教授 出石 稔 教授 大原 利夫 教授 籠谷 和弘 教授 木村 乃 教授 津軽 石昭彦 准教授 牧 瀬 稔
	合 同 リ サ ー チ ペ ー パ ー 指 導 II	2	○	2		○	教授 出石 稔 教授 大原 利夫 教授 籠谷 和弘 教授 木村 乃 教授 津軽 石昭彦 准教授 牧 瀬 稔

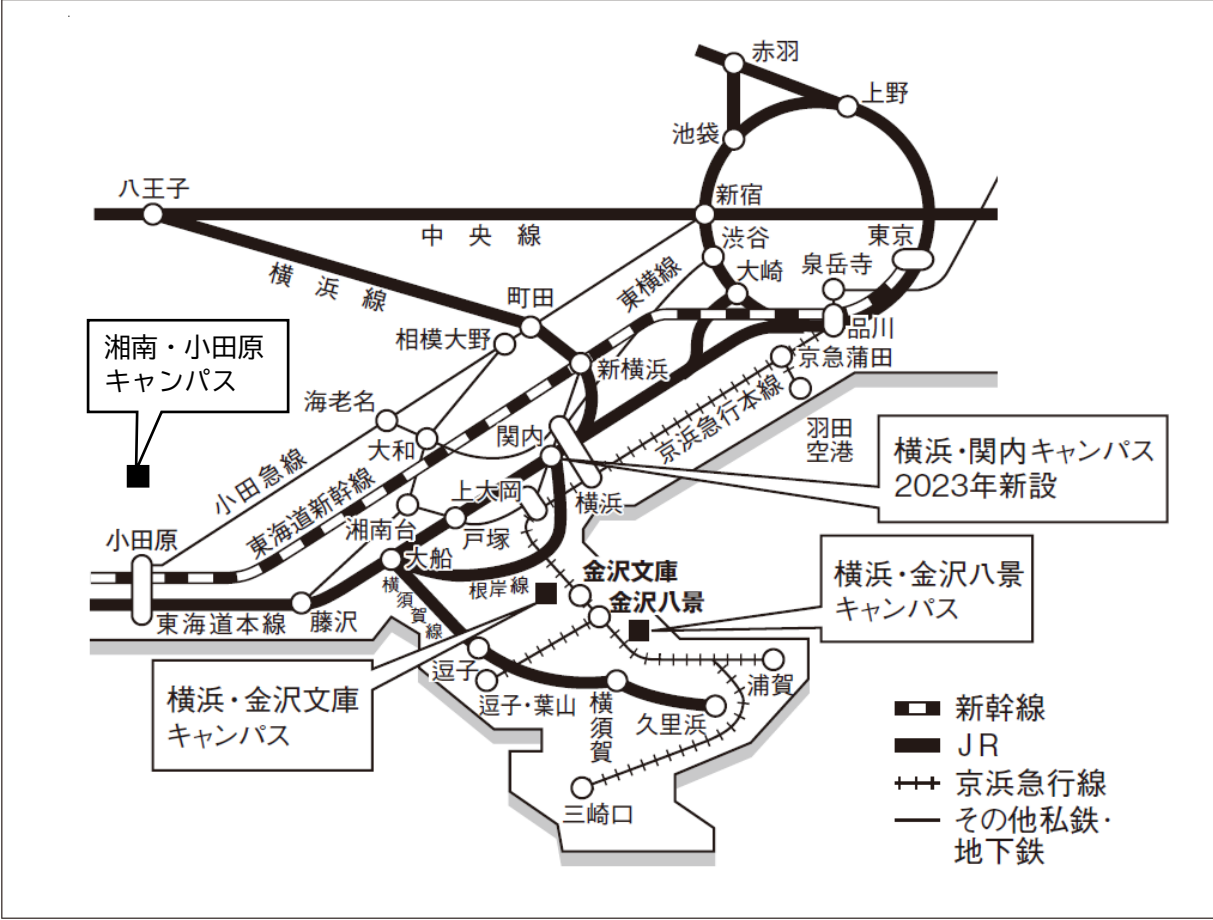
【履修及び修了要件】

- ① 必修科目10単位（講義科目2単位、演習・研究指導科目8単位）、選択科目（講義科目）20単位以上を修得し、30単位以上修得すること。なお、専攻主要科目・演習は、指導教授の担当する科目のみ必修（専攻主要科目6科目のうち1科目2単位を、演習科目14科目のうち2科目2単位を選択必修）とし、研究指導科目は、修士論文を選択した場合と特定課題研究を選択した場合とで必修科目を区分する。
- ② 修士論文又は特定課題研究の成果の審査に合格すること。

【指導教授一覧】

出石 稔 / 大原 利夫 / 籠谷 和弘 / 木村 乃 / 津軽石 昭彦 / 牧瀬 稔

21. キャンパス案内図・アクセス



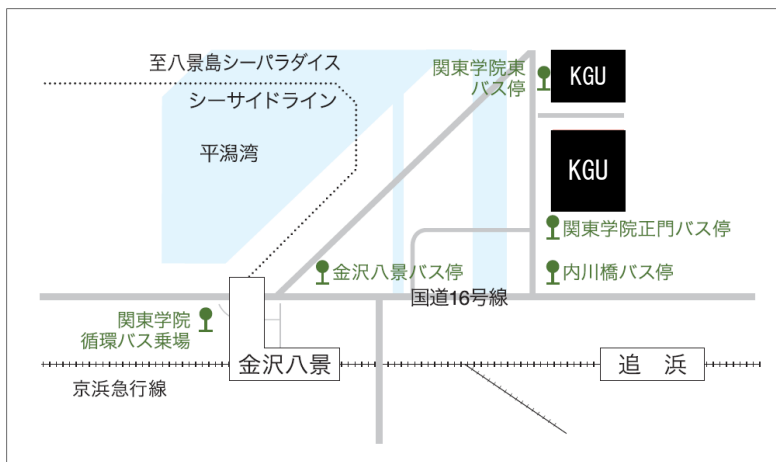
2023 年 4 月からの修学キャンパスの変更について

関東学院大学大学院は、横浜・金沢八景及び横浜・金沢文庫キャンパスを修学地としていますが、横浜・関内キャンパスの開設に伴い、2023 年 4 月から全学的なキャンパス再編を予定しています。2023 年 4 月からは、下記のとおり修学地が変更となる予定です。

【2023 年 3 月まで】	【2023 年 4 月から】
——	横浜・関内キャンパス
	経済学研究科経営学専攻、法学研究科
金沢八景キャンパス	
経済学研究科、法学研究科、 工学研究科※、看護学研究科	文学研究科、経済学研究科経済学専攻、 工学研究科※、看護学研究科
金沢文庫キャンパス	
文学研究科	——

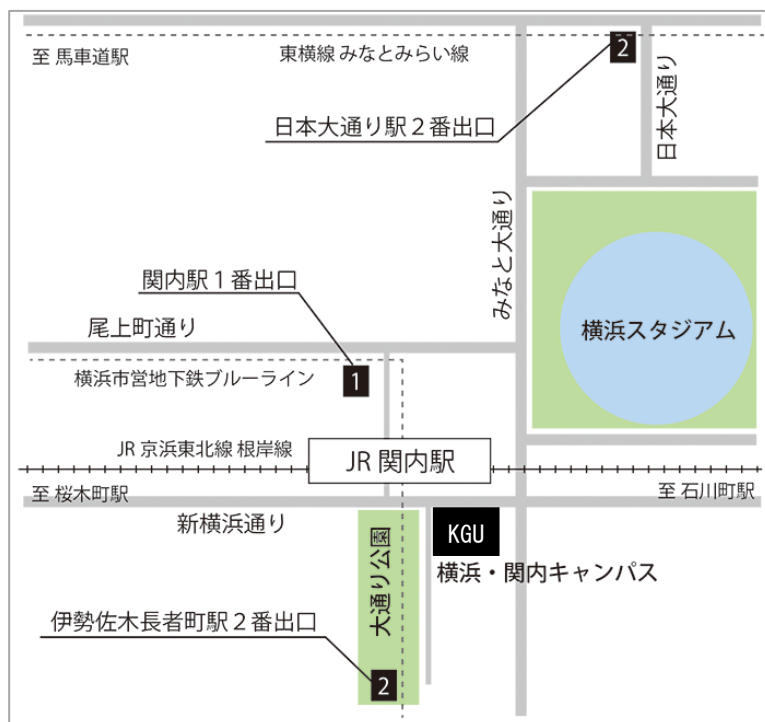
※一部は小田原で開講

横浜・金沢八景キャンパス（神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-50-1）



- 下車駅 京浜急行線「金沢八景駅」（快特・特急停車駅）またはシーサイドライン「金沢八景駅」
- 「金沢八景駅」から徒歩約 15 分。バスを利用する場合は、「金沢八景駅」バス停①乗場から京浜急行バス（関東学院循環）で約 5 分「関東学院正門」下車（休日、祝日、大学休業期間等は運休）。または、「金沢八景」バス停（国道）乗場から京浜急行バス（4 系統）で「内川橋」下車約 4 分。

横浜・関内キャンパス



- 下車駅 JR 京浜東北線・根岸線または横浜市営地下鉄ブルーライン「関内駅」
- 「関内駅」からキャンパスまで徒歩約 2 分

22. 志願票記入例

〔A票表面〕

2023年度 関東学院大学 大学院 志願票

A票はHBのシャープペンシルで記入してください。

裏面も忘れずに記入してください。

マーク欄は塗りつぶしてください。また、折り曲げたり記入欄以外の部分を汚さないようにしてください。

■ 志願者情報

※姓と名の間を1マスあけて記入してください。濁点・半濁点は次の枠内に記入。

カナ カントウ マナブ

※姓と名の間を1マスあけて記入してください。

漢字 関東学

※外国人のみ記入。姓と名の間を1文字あけて記入してください。

英字氏名

生年月日 (西暦) 2000年10月06日 性別 男

電話番号 (自宅) 045-786-7019 電話番号 (携帯) 090-1234-5678

郵便番号 236-8501
都道府県 神奈川県 市区町村 横浜市 金沢区
地名・番地 六浦東1-50-1
建物名・部屋番号等

※1マスに1文字ずつ左詰めで記入してください。マスに入りきらない場合は建物名を省略し、記入してください。

■ 出願資格 (出願資格としての学歴を記入すること)

卒業・修了 (見込) 年月 (西暦) 2023年03月

出身大学・大学院等名 関東学院大学
出身学部・研究科等名 理工学部
出身学科/コース専攻等名 電気・電子コース

出身大学区分 国立 公立 私立 その他
大学院出身者 修士課程出身 博士前期課程出身
本学出身者 学部 大学院
外国籍 (外国人のみマーク)

■ 志望課程・専攻

課程	専攻 / コース	8月募集	1月募集	課程	専攻・専修	8月募集	1月募集
博士前期・修士	英語英米文学専攻	☐	☐	博士後期	英語英米文学専攻	☐	☐
	比較日本文化専攻	☐	☐		比較日本文化専攻	☐	☐
	社会学専攻	☐	☐		社会学専攻	☐	☐
	経済学専攻	☐	☐		経済学専攻	☐	☐
	経営学専攻	☐	☐		経営学専攻	☐	☐
	法学専攻 (研究者養成コース)	☐	☐		法学専攻	☐	☐
	法学専攻 (専修コース)	☐	☐		総合工学専攻 (機械工学専修)	☐	☐
	地域創生専攻	☐	☐		総合工学専攻 (電気工学専修)	☐	☐
	機械工学専攻	☐	☐		総合工学専攻 (健康・人間工学専修)	☐	☐
	電気工学専攻	☐	☐		総合工学専攻 (数物科学専修)	☐	☐
	情報学専攻	☐	☐		総合工学専攻 (情報学専修)	☐	☐
	建築学専攻	☐	☐		総合工学専攻 (土木工学専修)	☐	☐
	土木工学専攻	☐	☐		総合工学専攻 (応用化学専修)	☐	☐
	物質生命科学専攻	☐	☐		総合工学専攻 (生命科学専修)	☐	☐
	看護学専攻	☐	☐		総合工学専攻 (材料・表面工学専修)	☐	☐
					建築学専攻	☐	☐

※ 出願番号

1234567

※ 出願番号は、「UCARO (ウカロ)」から受験票を印刷する際、入力が必要となりますので、控えておいてください。

「UCARO」との出願連携で必要になるので、必ず控えること。

写真貼付欄

写真の裏に氏名を記入のうえ、全面のり付けしてください。
(縦 4cm×横 3cm)

裏面に氏名を記入のうえ、はがれないように、しっかりとのり付け。

入学検定料

¥35,000-

取扱い金融機関収納印
1

収納印がないと検定料の支払いが確認できません。
(本学学生及び卒業生は検定料免除です。)

※裏面も忘れずに記入してください。

—

--	--

希

經

①

※看護学研究科は1領域(1科目)のみ記入してください。

外

試

※免除の条件を満たす者は免除科目にマークしてください。

各研究科、「試験科目と時間割」を確認して、記入すること。

→本学へ提出

B票

		金融機関で切りはなしてください																
(B票)	電信扱		振込依頼書 (取扱店保存)					科 目 ※										
入金校定料 2023年度		※印欄は記入しないでください。																
④	③	②	①	⑥	依頼日		令和 4 年 8 月 1 日		振込指定		電信扱		手数料					
取扱いでお願します。 窓口で取扱いをお願いします。	④ 収入印は、残りのA・Cの各欄を依頼人にお返しください。	③ 大簿内を打電してください。	② 振込先銀行の番号1～2を○で囲む	① 太簿内を打電してください。	依頼先銀行 三井住友銀行 横浜中央支店	普通	3	0	8	1	1	2	0	金額	¥ 3 5 0 0 0			
															口座名 ガク)カントウガクイン 学校法人 関東学院 関東学院大学 入学検定料 TEL 045(786)7019	内 現金 当券 訳		
依頼人		出願番号		志願者氏名 (カタカナ)														
依		1234567		カントウ マナブ														
頼		志願者氏名 (漢字)		関 東 学														
人		住所 〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-5-0-1 TEL 045 (786) 7019																



金融機関取扱期限日 2023年3月16日(水)

→金融機関に提出（本学学生及び卒業生は検定料の払い込みは必要ありません。A票から切り離さずに、そのままご提出ください。）

C票

[C 票] 本人保存

**2023年度関東学院大学
入学校定料振込金受取書**

依 頼 日	令和 4 年 8 月 1 日				
受 取 人	関東学院大学				
振 込 先	横浜 銀行 追浜 支店				
金 額	¥	3	5	0	0
手 数 料					
志 願 名	関東 学				
※入願番号	1234567				

上記のとおり入学校定料として領収いたしました。
 ※出願番号は、「[UCARO(ウカロ)]」から受検履歴を印刷する際、入力が必要となりますので、控えておいてください。

関東学院大学



(入学校定料)

→本人保存
(大学に提出された場合、
返還しません。)

2

各種記入用紙

- ◆ 事前協議申込書
- ◆ 履歴票
- ◆ 研究計画書（表紙）
- ◆ 職務経歴書（表紙）
- ◆ 推薦状
- ◆ 自己推薦状
- ◆ 出願資格審査願
- ◆ 長期履修申請書

関 東 学 院 大 学 大 学 院
事 前 協 議 申 込 書

年 月 日

フリガナ	
氏 名	

学 籍 番 号	※	ゼミ・ 研 究 室 名	※ ゼミ 研究室
入 学 試 験 志 望 専 攻 (○で囲む)	一般 学内推薦 社会人 自治体等推薦 外国人留学生	修士	法学 研究科 地域創生 専攻
出 身 大 学 等	大 学	国 立 大 学 学 部 (西暦) 年 月 卒業(修了)・卒業(修了)見込み	学 科
	大 学 院	国 立 大 学 大 学 院 (西暦) 年 月 修了・修了見込み	研究科 修士課程 博士前期課程 専攻
連 絡 先	自 宅 TEL () — 携帯電話等 TEL () —		
希 望 指 導 教 授 名			
備 考			

◆事前協議の申込締切日は、本募集要項のP.1を参照のこと。

注〕 1. 事前協議を郵送で申し込む場合は、下記宛に送付してください。

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1 「関東学院大学 アドミッションズセンター 大学院係」
(「事前協議申込書在中」と封筒に朱書きしてください)

2. ※印欄は本学出身者のみ記入してください。

鉛筆書き不可

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

関東学院大学大学院 履歴票

志望専攻 (○で囲む)	博士前期・修士課程／博士後期課程	フリガナ	
	研究科	氏名	
	専攻		

入試区分 (○で囲む)	・一般入試 ・社会人推薦入試 ・新司法試験合格者特別選抜試験 ・自治体等推薦入試 ・学内推薦入試 ・外国人留学生入試 ・公募制推薦入試 ・法科大学院修了者特別選抜試験 ・英語検定有資格者特別入試 ・社会人入試	写真貼付欄 写真の裏に氏名を記入の上、全面のり付けしてください。 (縦4cm×横3cm)
住 所	〒 -	
TEL	() -	
E-mail		

国 籍 (外国人のみ記入)		留学の 在留資格	あり・なし	生年月日	年 月 日 (満 歳)
------------------	--	-------------	-------	------	-------------

性 別	男 ・ 女	昼間の連絡先 (職場、携帯電話など)	名称	TEL () -
-----	-------	-----------------------	----	-----------

学 歴 (出身学校が日本国外の場合、所在地欄には国名を記入。また、現在卒業・修了見込みの者は卒業・修了年月欄に卒業・修了見込み年月を記入)	学校名(学部・学科／コースまで記入)	所在地(都道府県名)	入学年月(西暦)	卒業・修了年月(西暦)
	小学校		年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月

職 歴 (企業・施設が日本国外の場合、所在地欄には国名を記入。また、現在職業に就いている者は退職年月欄に「現在に至る」と記入)	企 業 ・ 施 設 名	所在地(都道府県名)	就職年月(西暦)	退職年月(西暦)
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月

進路希望調査 (博士前期課程に出願する者のみ○で囲む)	博士前期課程修了後 (1) 継続して博士後期課程へ進学することを希望 (2) 企業・施設等へ就職することを希望 (3) 現在の企業・施設等に引き続き勤務する
--------------------------------	--

比較日本文学専攻希望専攻分野 経済学研究科希望専攻分野 工学研究科希望専攻科目 看護学研究科希望領域	希望指導教授
---	--------

◎試験科目 (該当者のみ記入)

英語英米文学専攻 専攻科目 (○で囲む)	英米文学 ・ 英語学	法学研究科論文科目・法律科目 経済学研究科経済学専攻専門科目 工学研究科専門基礎科目 看護学研究科専門科目(1科目)	①	外国語科目 (○で囲む)	英語 ドイツ語 フランス語 中国語 朝鮮語 日本語
			②		

本学出身(学部・大学院)は学籍番号を記入	法学研究科コース (法学研究科法学専攻博士前期課程の一般入学試験の場合のみ○で囲む) ※法学研究科 地域創生専攻は不要	研究者養成コース ・ 専修コース

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

関 東 学 院 大 学 大 学 院

法 学 研 究 科

研 究 計 画 書 (表 紙)

課程(○で囲む)	修士課程
志 望 専 攻 (○で囲む)	地域創生専攻
入 試 区 分 (○で囲む)	一 般 入 試 学 内 推 薦 入 試 社 会 人 入 試 自 治 体 等 推 薦 入 試 外 国 人 留 学 生 入 試

フリガナ	
氏 名	

希望指導教授名	
---------	--

◇ 任意の A 4 判の用紙を使用し、研究テーマ・研究目的・研究計画を詳しく記入のうえ、本表紙をつけて提出してください。
(字数2,000字程度、横書き、ワープロ使用可)

鉛筆書き不可

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

関 東 学 院 大 学 大 学 院

職 務 経 験 書 (表紙)

課程(○で囲む)	修士課程
志 望 専 攻	法 学 研究科 地域創生 専攻
入 試 区 分 (○で囲む)	社 会 人 入 試 自治体等推薦入試

フ リ ガ ナ	
氏 名	

◇ 任意の A 4 判の用紙を使用し、職務経験を詳しく記入のうえ、本表紙をつけて提出してください。
(字数2,000字程度、横書き、ワープロ使用可)

鉛筆書き不可

受験番号
(記入しない)

関東学院大学大学院 自治体等推薦入学試験 推薦状

年 月 日

関東学院大学 学長 殿

自治体等名

任命権者等名

印

関東学院大学大学院の自治体等推薦入学試験制度による入学志願者として、
以下の者を推薦します。

課 程	修士課程
志望専攻	法学研究科 地域創生専攻

所 属	
(フリガナ) 氏 名	()

【推薦理由】(志願者の人物・勤務状況等の所見をご記入ください。)

き
り
と
り
線

関東学院大学大学院 法学研究科
 自 己 推 薦 状

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

課 程	修 士 課 程
入 学 試 験	社 会 人 入 学 試 験

フリガナ	
氏 名	

あなたが関東学院大学大学院の法学研究科で学ぶのに相応しい学生である理由を、経歴、業績等と関連させながらアピールしてください。

[illegible]

- ◇ 自筆で記入してください。
- ◇ 社会人入学試験受験者のみ提出してください。

鉛筆書き不可

関東学院大学大学院法学研究科
 出願資格審査願

関東学院大学 学長殿

年 月 日

申請者氏名 _____

生 年 月 日 年 月 日

※該当するものを○で囲むこと

募集期		博士前期・修士課程	博士後期課程
8 月	1 月	【法学専攻】 ・一般入学試験（研究者養成コース・専修コース） ・社会人入学試験（専修コース） ・外国人留学生入学試験（専修コース）	【法学専攻】 ・一般入学試験 ・法科大学院修了者特別選抜試験 ・社会人入学試験 ・新司法試験合格者特別選抜試験 ・外国人留学生入学試験
	1 月	【地域創生専攻】 ・一般入学試験 ・社会人入学試験 ・外国人留学生入学試験 ・自治体等推薦入学試験	

〔出願資格審査において補足すべき事項〕（資格証明書類は写しを添付のこと）

きりとり線

長期履修申請書

20 年 月 日

関東学院大学 学長 殿

研究科 専攻 課程

受験番号

フリガナ

氏 名

下記のとおり長期にわたる教育課程の履修を申請します。

記

入学予定年月日		2023年 4月 1日	
現住所		〒 TEL () -	
勤務先	名称・職種等		
	所在地	〒 TEL () -	
長期履修申請期間		年 月 日から 年 月 日まで (年間)	
理由			
履修計画			
(*) 指導教員の所見		署名	

*志願者は空欄のまま提出してください。

鉛筆書き不可

きりとり線



関東学院大学 アドミッションズセンター

KANTO GAKUIN UNIVERSITY

◇ 事務取扱時間

月～金 9:00～16:00

土 9:00～12:00

(日/祝日/夏期・冬期休業期間等を除く)

(冬期休業期間:12月26日(月)～1月5日(木))

〒236-8501 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-50-1 ☎ 045-786-7019

〔E-mail〕 nyushi@kanto-gakuin.ac.jp

〔ホームページ〕 <https://ao.kanto-gakuin.ac.jp/>